

2015年4月8日(水)  
日刊産業新聞(2)

# JFEシビル 新中計 売上高1000億円 受注拡大目指す

大型物流施設  
プラント系

JFEシビル(藤井善英社長)は、2017年度を最終年度とする中期経営計画で売上高1000億円、経常利益で50億円を見込む。人材育成に注力しながら、大型物流施設やプラント系での受注

拡大を目指す。初年度となる15年度で売上高730億円、経常利益38億円プラスαを計画している。

中計では、建築で350億円、システム建築で250億円、鉄鋼土建で200億円を計画。その他の社会基盤事業では橋梁用の制震ダンパー、既存コンクリート構造物を補強する「グリッドメタル工法」などのマーケット

の浸透を図る。また、フィリピンの子会社リオ・フィルでは現地対応を強化する。

2014年度は売上高715億円、経常利益35億円を計上する見通し。前中期計画の数値目標を大きく上回った。売上高は建築で284億円、システム建築で113億円、鉄鋼土建で200億円、その他の事業で118億円だった。